



# 希望

マンスリー 済衆館だより

第131号  
2018.2月号

医療法人 済衆館 済衆館病院  
〒481-0004 北名古屋市長西村前111番地  
TEL.0568-21-0811(代表)  
FAX.0568-22-7494  
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp  
http://www.saishukan.com

発行/済衆館病院広報委員会

裏面:忘れてはいけない感染症 結核・梅毒・エイズ/私の休日の過ごし方

## 外来診療担当医表(2月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	清水 消化器	森 糖尿病・膠原病	羽賀 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜)第4 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	清水 消化器	大高 循環器	多田 第1・2・3 腎臓
		岡田 消化器	小嶋 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 神経	伊藤(隆) 神経	担当医
		森 糖尿病・膠原病	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡田 消化器	岡田 消化器	
			伊藤(隆) 神経	栗木 消化器	森 糖尿病・膠原病	橋本 呼吸器	
				多田 腎臓	吉田(由) 糖尿病内分泌		
外科	午前	川崎	今村(康)	神谷	今村(達)	今村(康)	川崎
			勝野	河合	川崎	神谷	河合
眼科	午前	五十川	五十川	五十川	五十川	五十川 第1・2	五十川
	午後 受付時間	五十川 13:30~15:30		平井 13:30~15:30		五十川 13:30~15:30	
小児科	午前	植 廣田	植 廣田	廣田	植	植 廣田	植 廣田
	午後	植/廣田 15:00~16:00	植/廣田 15:00~16:00			植/廣田 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本	三輪	三宅	中里	松本
		松尾(英)	河原	三宅	松尾(英)	栗本 9:30~	中川 第1・3 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前		梅村(恵)	梅村(恵)	梅村(恵)	梅村(恵)	

## 専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科	糖尿病内分泌 大屋 9:00~12:00		糖尿病内分泌 和田 13:00~	禁煙外来 橋本 14:00~		
診察時間						
内科	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	呼吸器 柳澤 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:00~15:30 腎臓 多田 13:30~	糖尿病・膠原病 森 12:30~	
診察時間						
外科	乳腺外科 中西 9:00~10:30 小児外科 勝野 13:00~16:00	脳神経外科 飯塚 予約制		泌尿器 遠山 14:00~15:00	乳腺外科 佐藤 予約制 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 第1・3 9:00~11:30
診察時間						
外科	緩和ケア 秋山 13:00~16:00 内分泌外科 日比(ハ)第1 15:00~16:00		泌尿器 住友(第3) 予約制 14:00~ 泌尿器 加藤(第2・4) 14:00~	血管外科 今枝 14:00~16:00	脳神経外科 飯塚 第1・2・3 14:00~16:00	泌尿器 木村 9:00~12:00
診察時間						

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:15~11:30  
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。  
**TEL.0568-21-0811(代表)**  
時間外・休日も診察致します。



## 新任医師紹介



早川 高志先生

整形外科(第2・第4土曜日)の外来を担当致します。  
脊椎疾患を中心に診療をさせていただきます。  
よろしくお願ひします。

## 健診・ドックセンター

- 人間ドック
- 企業健診

- 特定健診
- 特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。



# 忘れてはいけない感染症 結核・梅毒・エイズ

## 感染している人が増えてきています

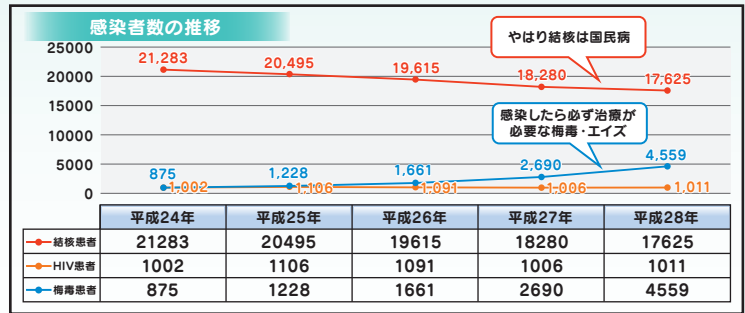
**結核**は結核菌という細菌に感染して起こる病気です。かつて日本では「結核は国民病」といわれるほど蔓延して、発病すると死に至る危険も高かった病気ですが、1944年のストレプトマイシンの発見に始まる抗結核治療の進歩により治癒の望める病気となりました。治療方法の確立や生活水準/栄養状態の向上、公衆衛生対策などにより、日本での患者数は減少していますが、それでもなお年間に約2万人が新たに発病しており、他の先進国よりも多い傾向にあります。基本的にヒトからヒトへ伝染する病気で、発病者が咳をしたときに出る細かいしぶきの中に結核菌が含まれており、それを吸い込むことで感染します(飛沫感染)。感染しても発病する人は10%程度で、多くの人は感染に抵抗して免疫ができますが、その後、年をとって栄養状態が悪くなったり、免疫力が落ちた時に発病することがあります。結核だけの特別な症状はありませんが、発熱や咳、痰、血痰、だるさ、寝汗などの症状が2週間以上続くような場合は、早めに医療機関へご相談ください。そして、治療は伝染病ですので完治するまで必ず続けてください。排菌している場合は隔離治療をすることになります。

呼吸器内科部長 橋本泉

例年では、この時期になると冬に多いとされるインフルエンザ・ノロウイルス腸炎(実は年間を通してみられます)・RSウイルス感染症などを中心に記事を書いてきましたが、今回はそれら感染症情報の入手方法について述べたいと思います。その前に最近増加傾向にある気になる2つの感染症について簡単にお話しします。

1つめは**梅毒**です。わが国では梅毒感染者が急増しており、平成29年1月から12月31日までに5,770名の新規感染登録がありました。梅毒スピロヘータは血液や体液中に存在し、主に性交渉や疑似性交渉を契機に感染する疾患で、末期には失明や中枢神経障害などをきたす恐ろしい病気です。近年は20代の若年層に増加傾向であることが特徴です。

2つめは**エイズ**(AIDS; 後天性免疫不全症候群)です。エイズはHIVというウイルスが白血球(T細胞やマクロファージ)に感染することによって引き起こされます。HIVが白血球の中で増殖し、正常な白血球が減少するため免疫力(病原体に対する抵抗力)が著しく低下し、通常では問題とならないような弱毒性の病原体にも感染・重症化してしまいます。HIVはヒトの体液のうち血液・精液・膣分泌液・母乳中に多く排出され、涙・唾液・汗・尿の中には微量しか含まれません。そのため主な感染経路は「血液感染」、「性交感染」、「母子感染(垂直感染)」となります。保健所では無料検査を受けることができますので、上記のような感染機会のあった方は検査を受けることをお勧めします。なお、インターネット等で販売されて



いる自己検査キットは、誤判定の可能性がありお勧め致しません。

さて、院内感染対策の一環として私ども院内感染対策委員は各種学会や研修会への参加、名古屋大学医学部附属病院や小牧市民病院と連携して相互の視察や情報交換を行っています。感染症のリアルタイムの流行状況や新しい知見はインターネットから入手することが多くなって

います。以下に感染症情報の入手先(ウェブサイト)をご紹介します。

- 1 地方公共団体や保健所：専門の感染症情報センターを設置している自治体もあります。
- 2 厚生労働省感染症情報 ([http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_u\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_u_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html)): 国内の代表的な感染症のみならず、海外における感染症情報もあり渡航時にはチェックされることをお勧めします。
- 3 外務省海外安全ホームページ (<http://www.anzen.mofa.go.jp/info/search/pcinfectioninfo.html>): 海外における感染症について、厚生労働省よりも詳細に記載されており、渡航時には必読と言えます。

上記以外にも数え切れないサイトで感染症情報を得ることが可能です。しかしながら、その中には時として誤った情報も存在することも確かです。

皆さんや皆さんのご家族が発熱したり具合が悪くなった時、さぞかし不安になられることでしょう。巷に溢れる情報に惑わされず、慌てて医療機関を受診する前に正しい情報を入手しましょう。

小児外科部長 院内感染対策委員長 勝野伸介

## 私の休日の過ごし方

先日、ふと気が向いたので、日帰り温泉に出かけてきました。温泉、良いですよ。気持ちがいいし、山の中であれば景色も良いです。温泉によって色々な効能が謳われていて、なんだか健康にも良い。実際に温泉に出かけてみると、大抵混んでいるので、皆さんも好きなのでしょう。私も好きです。冬になると友人たちとスノーボードに出かけるのですが、実は帰り道に立ち寄る温泉のほうを楽しみにしている、なんてこともあります。温泉好きと言えば、その昔、TVの某旅番組でアメリカを横断するという企画の中、目的地への道筋を外れて温泉地に行った人たちがいました。もちろん番組上の演出だったのですが、気持ちはとてもよくわかります。

大学に通っていた時は、友人を誘って車で温泉地巡りをしたものです。一日に温泉を何箇所も回るため、今思い返せば車に揺られている時間のほうが圧倒的に長かったのですが、車で会話している時間も含めて楽しい体験でした。私は現在

30代ですが、今でも友人と当時の話で盛り上がることもあります。

わざわざ巡らなくても、温泉なんてどれも似たようなものじゃないかと思われるかもしれませんが、一口に温泉と言っても、調べてみるとお湯の色や肌触りが異なってくるものです。例えばお湯の色は、含まれている成分によって変わります。お湯が赤褐色であれば含鉄泉。入ってみると、鉄の匂いが鼻につきます。お湯が白色の場合は、多くの場合は硫黄によるものです。硫黄泉は独特な匂いがすることでも知られます。温泉街に行くと、街そのものが硫黄の匂いに包まれている場合もあります。肌触りを決めているのはpHで、要は酸性かアルカリ性かということです。強酸性だとピリッとした感じ、強アルカリ性だとヌルッとした感じがします。実際は、お湯そのものがヌルッとしているわけではないそうなのですが…。ちなみに、日本各地にある美人の湯と呼ばれている温泉は大抵がアルカリ性だそう。

その後、いくつかの温泉はお気に入りになり、何度も足を運びました。今でも休日には友人と予定を合わせて向かうことがあります。日々のちょっとしたリフレッシュに、皆さんも休日を利用して、温泉に出かけてみてはいかがでしょうか。

リハビリテーション科 平手将之



### 四字熟語

#### 雪裏清香(せつりせいこう)

雪裏は雪の中という意味。雪のある間は多くの花は姿を見せないが、梅だけはまだ雪が残っている間に花を咲かせ清らかな香りを漂わせているという様。

※1月号より、四字熟語と一ロメモを交互に掲載しています。

節分は「季節を分ける」つまり季節の変わり目を意味しており、各季節の節分(立春・立夏・立秋・立冬)の前日とされています。特に立春は春の始まりとして慶ばれるものであったため、江戸時代以降には、節分といえば立春の前日のことを指すようになりました。

- 2月3日(日) 節分
- 2月4日(月) 立春 二十四節気(一年を24の時期で区切った季節名)の第一番目。春のはじまりの日。
- 2月4日(月) 世界対がんデー 「がんに関する啓発、教育を広め、世界の政府や個人に対してがん予防に向けた行動を呼びかける」ための世界統一キャンペーン。
- 2月11日(日) 建国記念の日 建国をしのび、国を愛する心を養う。

## 募集

### 看護師 ◆常勤 ◆パート

お問い合わせは  
TEL 0568-21-1615 総務課へ

### 同時募集

診療情報管理士 臨床検査技師 総務事務  
管理栄養士 栄養士 看護助手  
調理スタッフ 施設管理

◆読者投稿◆ ご意見・投稿の希望の方は、ハガキ又は封書にて当院広報委員会宛までお願いします。

■ 第131号 2018.2月  
■ 発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院  
TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋西村前111番地  
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp http://www.saishukan.com  
FAX.0568-22-7494

当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。